

○ケースを通じ福祉の立場からどういったことができるのか考える良いきっかけになったと思います。このようなケースはまだまだあるものだと思いますが、教育と福祉が連携し、支えていけるような関係づくりをしていきたいと思います。(市内)

○わかりやすい授業、全員参加の授業が大切であることを改めて感じました。校内でも広めていきたいと思います。(市外)

○OT君の事例を通して様々な支援やT君の実態を詳しく教えていただき勉強になりました。これからの指導に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。(市外)

○支援学級の担任をする中で、学力も・・・いずれ通常へ・・・と希望される保護者はいらっしゃいます。今日の内容を参考に明日からの支援指導に生かしたいと思います。また川上先生のお話をお聴きしたいとともに桂先生の講話を楽しみにしています。(市外)

○具体的な事例で学べて分かりやすかったです。受刑者の知能指数のデータを持って学校や特別支援教育の役割の大きさを痛感しました。ありがとうございました。(市内)

○いろいろ参考になりました。自分のクラスの子にあてはめることができました。ありがとうございました。(市外)

○子どもとどう向き合うのか、授業改善・・・改めて自分自身の在り方を反省しています。今からでも遅くない・・・学んでいきたいと改めて思いました。分析力、指導力不足を痛感しました。(市外)

○子ども理解を深めるにあたり具体的な視点をたくさん提示していただき、大変勉強になりました。事例をもとに自校の児童への対応も考えることができました。また教材研究、授業づくりの点でもたくさん学ぶことができました。ありがとうございました。(市外)

○一番初めにケーススタディは「謎解き」と言われたように、クラスの子もたちをしっかりと分析し、子どもたちが何に困っているのか知っていきたいと思います。一人ひとりの子どもたちが見ている景色をわたし自身が知り、そこから支援・指導していくようにしていこうと感じました。(市外)

○ケーススタディに参加するという研修会は初めてです。とても刺激的で頭フル回転でした。相談の整理の中で「経過」を考えるという視点がなかったので、これからの相談に入れていこうと思いました。

一斉児童の中で個別対応していくかというところに意識をおきすぎていました。課題の出し方や活動の入れ方、組み立てなど、まだまだ授業について考え直す部分がたくさんあることに気付かされました。来てよかったです。ありがとうございました。(市内)

○とても楽しくためになり、あっという間に過ぎた時間でした。いつもグチばかりの自分を反省しました。関わり方や手立てを考えて、これから対処していきたいと思います。また機会があればお話をききたいです。ありがとうございました。(市外)

○本会講座の進め方そのものの中に、子どもたちの配慮や工夫が散りばめられていて実感を通して学べました。私が気づかなかったものも、まだまだ沢山あると思いますが……。毎回、大納得の講座で本当に感謝しています。(市外)

○たくさんのことを学びました。ありがとうございます。これからも参加したいと思いました。離席する子、授業に集中しない子ども、専科の立場から授業づくり、関わり学びたいです。(市外)

○担任の先生がきめ細やかに児童にあたっておられることが伝わってきました。ケーススタディは決して担任に「自分は～ができない」と自分は責めるような雰囲気にははいけないということを川上先生の講話から学びました。事例検討は川上先生のようなスーパーバイザーにいてほしいです。(市内)

○大変勉強になりました！自分のクラスの気になる子について考えながら話を聞きました。反省することもたくさんありました。やっぱりその子のために思うことが大切だなとも感じました。先生のお話は本当におもしろくて分かりやすかったです。子どもの対応も授業づくりももっと頑張ろうと思いました。今日は本当にありがとうございました!!また参加させていただきます。(市外)

○OTさんのケーススタディを通して、自分の学級の気になる子のことを考えていました。気になる子の支援を考えるあまり周りの子への配慮がおろそかになっていたことを反省しています。今回の学びを生かし、授業改善と学級経営の見直しに努めたいと思います。ありがとうございました。(市外)

○毎回、充実した会に参加させていただいております。ありがとうございました。(市外)

○率直に長門まで来させて頂いてとても良かったです。川上先生の御講演は目からウロコの情報も多かったですし、授業や研修のヒントにもなることも多くありました。また研修に来られている先生方の姿勢やペアだった先生のお人柄もすばらしく、中学校教員ももっとUDに関する知識を学び、実践していかないといけないと感じました。また是非学ばせてください。(市外)

○ケーススタディを通して、その子がどういうところにつまずきをかかえ、具体的に考えていけばよいのかを実感することができました。また教師の授業展開が子どものつまずきを生み出している可能性があることにはっとさせられました。授業研究を進めていくことの大切さを改めて感じました。T君の姿をもとに国語の授業を考えることができたので、納得する場面もたくさんありました。ありがとうございました。(市内)

○特別支援学級を担任し通常学級の担任になると、どうしても個々に目が行ってしまい、全体を動かすことが難しくなると思っていましたが、今日その理由が明確化されました。45分÷クラスの人数以上、一人の子にかかってはダメなんですね！あと読み取りフローチャートは今後も活躍しそうです。本当にありがとうございました。朝7:30から出てきた甲斐がありました。(市外)

○子どもを知ろうとすることは、ずっと続けていかなければならない営みだと思いました。これで分かったという意識をもたず、子どもや指導方法について、これからも求め続けていきます。(市外)

○子どもを変えるより、「授業」を変えよう。戒め、励みにして精進します。大変分かりやすかったです。ありがとうございました。(市外)

○私も神河先生同様、新採で2年生を担当しており自分と学級の子どもを照らし合わせ聞いておりました。子どもたちとの接し方、その子を中心としてみんながわかりできるようになる授業を展開できるように授業研究をしていきたいと思います。(市内)

○毎回、川上先生の研修はとてもおもしろく、さらに毎回内容がグレードアップしていてとても参考になります。私は通級ですが通常学級の先生に聞いてほしいですね。学級事務が忙しくない5、6月や子どもが気になりだす10、11月にあると先生を誘いやすいです。(市内)

○元気が出る、心が温くなるケーススタディのもち方がとても勉強になりました。家〇ス検討が気軽にでき、先生方が前向きに対応できるように、さっそく取組みたいと思います。

した。授業の中で気になる子の生かす方法をたくさん伺いましたので、また広めたいと思います。(市内)